グロウ
grow
所在地●〒243-0417 神奈川県海老名市本郷3445
TEL●046-244-3102 FAX●046-244-3103
URL●http://www.grow-e.co.jp

ワンランク上の大人のシンプルエアロ！

VEZEL

CX-5を皮切りに、フォレスター、エクストレイル、そしてヴェゼルといったイマドキSUVのボディメイクを次々に手掛ける grow（グロウ）。「他の誰とも違うワンランク上のクルマに」をコンセプトとしたユーロテイスト&スポーティさ、そして大人のシンプルイズムが融合したようなドレスアップメニューは、各車種共にデビュー直後から注目の的だ。

grow エアロパーツの基本はフロントハーフスポイラー、リアハーフスポイラー、フロントグリル、アイラインの4点。それらは各車共に純正塗装に対応してくれる他、デモカーのような塗り分けも可能。純正を崩さぬ自然なラインは嫌味のない上質な仕上がりだし、シルバーに塗り分けたペイントは、デザイン時にラインや面取りを最大限に配慮しているからこそ可能な設定。もちろん、装着時にボディ・エアロ共に加工は無用というフィッティングを誇る。

なお、growでは今回メインで紹介しているエアロパーツ以外にも、鏡面仕上げが美しいピラーパネルやエンジンスターターカバー、そして各車エンブレムなども用意。エアロと合わせるも良し、小物から攻めるも良し！　そんな総合的スタイルアップが可能だ。

X-TRAIL

ヴェゼルと同様に、グリル&フロントスポイラーのフィン部分をシルバーで目立たせるか、黒一色なら精悍なイメージに。フロントグリルには、アラウンドビューモニター付き用/無し用を設定。またフロントスポイラーは、エマージェンシーブレーキシステム付き用/無し用を各自設定。

Parts Data List

[VEZEL] ※価格はすべて税別
★=純正塗装対応（塗装済み価格）／※塗分け塗装は価格UP
● grow フロントハーフスポイラー…¥61,000 ★（塗分け…¥73,000）● grow リアハーフスポイラー…¥57,000 ★（塗分け…¥67,000）● grow フロントグリル…¥55,000 ★（塗分け…¥66,000）● grow アイライン…¥20,000 ★　● grow ヴェゼル専用チタンマフラーカッター…¥19,800（新円カール 90 φ）

[X-TRAIL]
● grow フロントハーフスポイラー（エマージェンシーブレーキシステム付き車用／無し車用）…各¥64,000 ★（塗分け…各¥74,000）● grow リアハーフスポイラー…¥64,000 ★（塗分け…¥74,000）※コーナーセンサー搭載車は加工が必要　● grow フロントグリル（アラウンドビューモニター付き車用／無し車用）…各¥45,800 ★（塗分け…各¥57,800）● grow アイライン…¥21,000 ★

[FORESTER]
● grow フロントハーフスポイラー…¥61,000 ★（塗分け…¥81,000）※SJ5 未対応　● grow リアハーフスポイラー…¥63,000 ★（塗分け…¥78,000）※SJ5 未対応　● grow フロントグリル…¥53,800 ★（塗分け…¥65,800）● grow アイライン…¥19,000 ★　● grow フォレスター専用チタンマフラーカッター…¥32,800（新円カール 90φ）

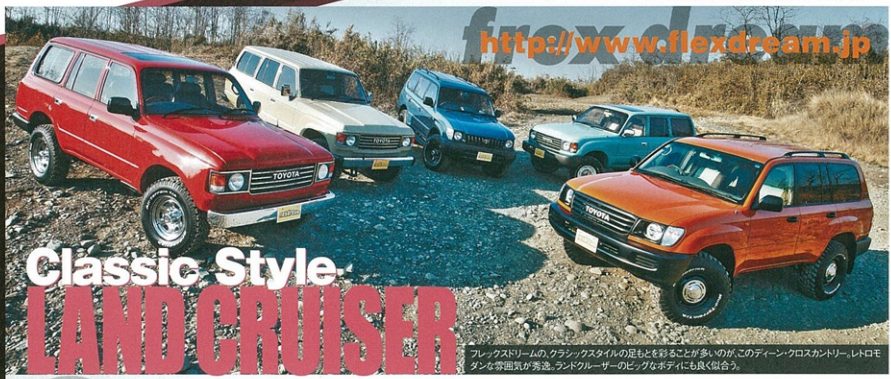
FORESTER

フロント同様にメーマルの樹脂部分を完全払拭し、ユーロテイストを主張するリアハーフスポイラー。シックな塗分けか、マットなブラックにするかは好み次第だが、いずれにせよ大人のレーシーム一体感いう立つようだ。またgrowスタイルで外せないのが、新円/チタンテールのマフラーカッター。存在感が光る。

ボンネットのラインに合わせるようにカタチづくられたユーロ・スポーティ感に溢れた4本フィン形状のフロントグリル。フロントハーフスポイラーは、樹脂部分を廃してボディ同色とした上で、フロントグリル同様のフィンでスポーティ感をアピール。

ニッポンのヨンクスタイル、最強最前線！

Classic Style LAND CRUISER



フレックスドリームの、クラシックスタイルの足もとを彩ることが多いのが、このディーン・クロスカントリー。レトロモダンな雰囲気が秀逸。ランドクルーザーのビッグなボディにも良く似合う。

フレックスドリームが展開するランドクルーザーシリーズのネオ・クラシック・コンプリートスタイル。その要となるのが、「丸目ヘッドライト」。元から丸目を採用するモデルはさらにそのファニーフェイスを生かした雰囲気に。一方、比較的最近のモデルは、角目…もしくは異形角目を採用しているが、歴代のランクルシリーズと深い関わりがあってこその「丸目化スタイル」なのである。どのモデルも自然な仕上がりで、クラシックテイストをアピールしているが、ないのならば造ってしまうというユーザーのニーズを大切にしているのもフレックスドリームの美点だ。

"最新クラシック"なランクル丸目フェイスチェンジ

2013年12月から「flexdreamグループ」として独立し、より全力&本気でランドクルーザーをはじめ、タンドラなどの逆輸入車など、4WD&SUVを中心としたさまざまなユーズドカー&新車販売を行なう「フレックス・ドリーム」。同社が特に力を入れているのが、ユーザーのあったら良いな（＝夢）をカタチにしたコンプリートモデルの販売だ。

例えば、2014年にランドクルーザー70系が国内再販でスマッシュヒットを飛ばしたが、ヒットした要因のひとつには「レトロ」というキーワードがある。そのムーブメントをいち早く（キャッチし、さらに早々のリリースにこぎつけていたのが、レトロ感と独自のテイストを盛り込んだ「丸目フェイスコンプリート」。90プラドのフロント化&前期ショートモデルのフロントフェイス移植、ランクル80を60風にアレンジした"ランクル86"、さらに新車時にはなかった夢のモデル…ランクル100系の丸目換装化もついにデビュー!!

もちろん、このネオ・クラシックコンプリートはあくまでひとつの提案だ。他のオリジナリティ溢れるランクルやヨンクらしさを全身で表現したモデルにも注目だ!!!

各車共に外装はオールペイント済みのほか、ライト類、足回りなどもしっかりとリフレッシュ。もちろん、外装のイメージに合わせるように内装もクラシカルに。オリジナルのシートカバーは、丸目化100がブラウン×ホワイト、レッドカラーの80には、ブラウン×ブラックを採用。スアリングは80系ではオールウッドを採用しているが、一方でノーマルがシンプルなウレタン製の95プラドにはウッド&レザーのコンビスアリングを奢るなど、車両に合わせてセレクトし、雰囲気を壊さずにしっかりとプレミアムに。

フレックスドリーム
frexdream
所在地●最寄りの各店舗まで
URL●http://www.flexdream.jp